

アサヒ

No. **92**
2018.11

だより

- P2 に～ぬふあ星
- P3 仕入先紹介
- P3 社員紹介
- P4 経営塾
- P4 社内情報
- P5 社内情報
- P6 ふれあい広場



 ASAHI

— 今回の表紙：那覇大綱挽まつり(オープニングエイサー) —

毎年10月の体育の日を含む土・日・月の3日間で開催されます。勇壮なエイサーの演舞で幕が開き、ギネス認定を受けた大綱挽が58号線久茂地交差点を中心に盛大に行われます。

(撮影場所：国際通り 平成30年10月)



取締役部長 武加竹 幸夫

品格ある風土・文化の継承

「企業は人なり」という言葉を聞いたことがあると思います。これは経営の神様と呼ばれた松下幸之助氏が遺した有名な言葉です。人を育て、その人を十分に生かしていくことが企業経営の第一の要諦(最も大切なこと)と言っています。どんな立派な経営理念・伝統・いい内容の事業でもそれを担う人がいなければ会社は継続発展することはできない。ゆえに「企業は人なり」と説いています。主力の取引先であるパナソニック社の影響もあったかと思いますが、当社の創業者(金城貞夫氏)も創業当初からその言葉を大切に「人材育成」に最も力を注いできました。そして今日まで当社の企業文化として長年受け継がれています。沖縄という地域に立地する企業ということもありますが、継続発展しながら、創業56年を迎えることができたと自負しています。

そこで当社の人材育成がどのような仕組みで行われているかを改めて検証してみたいと思います。

毎年、年度初めに策定する事業計画の中で、会社方針を基盤に全社・部門ごとに教育訓練計画を立てます。

全社的には社員の資質向上を狙いとした階層別外部派遣研修・交通安全・社内防災訓練・沖縄の文化を学ぶ講演会等を企画します。更に会社主導で営業マン対象に電気工事士免状等国家資格の取得を奨励、計画。

営業部門では、各メーカー新商品勉強会

の参加・上司同行による販売ノウハウの実践教育。

商品管理部門では、新人の早期戦力化をめざし、商品知識習得勉強会が上司・メーカー営業担当者を講師に毎月実施され、適材部署に配属されます。

管理部門では一定期間新人営業マンを対象にカリキュラムを組み部門間連携業務の理解・債権管理等の業務処理能力を深めるために専門知識のある者がOJTを実施します。特にOJTはその効果が大きく、会社としても多面にわたりバックアップします。その中で少しずつ**アサヒの社員**としての自覚と誇りが形成されていくものと思います。

人材育成の手段・方法はISO品質マネジメントシステムの外部審査でも、おおよそ正しく行われていることが確認済です。

企業における人づくりは何も教育・訓練の実践だけではないとは思いますが、それを会社の経営基盤として毎年の事業計画に落とし込み、社会の変化に対応していく姿勢こそ永久不滅の考え方であり、人づくりの最良手法ではないかと思っています。

昨今、企業の世代交代で事業継承が上手くできずに目前で淘汰された会社をよく見ます。原因はやはり「人づくり」にあるように感じます。わが社の発展も社員一人ひとりの自覚と**品格ある風土・文化**を正しく継承していくことだと思います。

仕入先商品紹介

オーデリック株式会社様

CONNECTED LIGHTING



リモコン・タブレットですべての照明をかんたんコントロール。

CONNECTED LIGHTING 「コネクテッドライティング」

住宅・ショップ・オフィスの照明を、リモコンやタブレットで簡単にコントロールすることができるシリーズです。

調光調色(2700K〜6500K)の機能に加えて、お好みのシーンを登録することができ、※RGBフルカラー演出も一部の商品で対応可能。

住宅では、朝・昼・晩・就寝前の生活シーンに合わせて、リモコンで簡単にシーン切替えができます。

ショップでは、準備時間と開店時間に合わせて、タブレットでスケジューリング点灯が可能です。無線Bluetoothでコントロールする、オーデリック一押しシリーズになります。

ダウンライトを リモコンでコントロール。



ランプ交換型ダウンライト + Bluetoothリモコンで、簡単に調光調色をすることができます。



調光器や信号線などは不要の簡単施工です。※リニューアルにも最適です。特に寝室におすすめです!! 調光をかけて本を読み、眠くなったら立ち上げ、OFF。

社員紹介



名前 **宮城 佳織**
出身地 宜野湾市
入社日 平成30年3月12日
所属 管理部 経理課
趣味 DVD鑑賞
好きな食べ物 お寿司

- Q1. 性格を一言でいうと?
マイペース
- Q2. 至福の時は?
友達とお酒を飲んでいるとき
- Q3. 最近できるようになったことは?
早寝早起き
- Q4. どうしても苦手なものは?
ネコ
- Q5. どこに行きたい?
北海道



名前 **立津 翔太**
出身地 沖縄県宮古島市
入社日 平成24年11月26日
所属 商品部 管理配送課
趣味 ダーツ・卓球
好きな食べ物 肉

- Q1. あこがれの職業は?
電材業界
- Q2. 遅刻した時ってどう言い訳する?
家で倒れてました。
- Q3. 今まで秘密にしていたことを、一つ白状して下さい
宮古で卓球優勝回数が多いです。
- Q4. 今一番自慢したいことは?
ダーツが上達してきました。
- Q5. 自己PR
まだまだ分からない事がありますが、焦らず自分のペースで日々精進していきます。どこかで見かけたら声掛けます。また、声掛けてくださいよろしくお願ひします。

琉球の王統について

第三回琉球の位階称号について
琉球の位階称号

琉球・沖縄史について見聞をしていくとき、人名についている(あるいは人名として)「親方」や「親雲上」、「里之子」といった言葉に触れることがあると思います。これらは琉球における位階称号です。時代によって変わりもしますが、今回は近世末期まで使われていた位階称号について、話をしていきたいと思います。

なお位階称号は高位の順から①王子、②按司、③親方、④親雲上、⑤里之子親雲上・筑登之親雲上、⑥里之子・筑登之、⑦子・仁屋というものがありませんでした。

王子と按司

「王子(オージ)」は読んで字の如く、王の子が称するものでしたが、琉球の王子は最高位の位階として、江戸へ派遣される使者のトップ(正使)や、摂政(シッシー)に就任したものが称する位階称号でした。また按司(アジ)は王子または按司の長男が称するものです。王子・按司ともに基本的に王族が称するもので、一般の士族がこの位階につくことは基本的にありませんでした。

親方と親雲上

一般の士族がなりうる最高位は「親方(ウェーカタ)」で、親方以上の位階の者は基本的に一間切(現在の行政単位という市町村に相当)を有する総地頭でした。

「親雲上」は「パーチン」と読むこともありますが、頭に里之子や筑登之と言った単語がつかない単なる「親雲上」の場合は、特に「ペークミー」と言って、基本的に一村(現在の行政単位という字に相当)を有する脇地頭で、つまり親雲上より上位の者がいわゆる地頭職で、王府内における有力者でした。

里之子親雲上・筑登之親雲上と里之子・筑登之地頭職ではない「親雲上」は原則として「パーチン」といい、これに「里之子」や「筑登之」がついて、「里之子親雲上(サトゥヌシパーチン)」や「筑登之親雲上(チクドゥンパーチン)」と称しました。この下には「親雲上」のつかない「里之子」「筑登之」という位階称号がありますが、この里之子や筑登之というのは、言わば家の格のようなものです。

その家の先祖や功績によって格付けされ、里之子筋目の家の者は「里之子」・「里之子親雲上」の位階称号を、筑登之筋目の家の者は「筑登之」・「筑登之親雲上」の位階称号を称しました。

なお、家の格は里之子の方が格上になります。

子・仁屋

里之子・筑登之の下の位階称号は「子(シー)」または「仁屋(ニヤー)」ですが、こちらも前述した家の格によって決まっています。里之子筋目の家の者が「子」、筑登之筋目の家の者は「仁屋」を称しました。

元服するのにともなってこれを称するのですが、士族であれば何か問題が無い限り、年齢に応じて里之子親雲上または筑登之親雲上まで位階が上りました。

コラム 一平民の場合一

本文では士族の場合における位階称号について説明したが、平民の場合はこれと異なっていた。平民が称することのできる位階称号は、高位から筑登之親雲上→筑登之→仁屋となる。

初位の仁屋が元服によって称するものであることは変わらないが、筑登之やその上の筑登之親雲上になるには、王府や地方の役人になるほか、何かしらの功績を挙げることが必要であった。それ以外では長命を祝して与えられる場合もあったが、いずれにせよ平民は地頭職になることはできなかった。

9月度

(バームヒルズゴルフパーク)

▽優勝||足立志朗(沖縄丸一) G 96 H 25 N

71▽2位||小出伸幸(岩崎電気) G 107 H 36

N 71▽3位||上原国治(アサヒ) G 108 H 27 N

81▽ニアピン||福里直樹(コイズミ照明)・

小出伸幸(岩崎電気)・上原国治(アサヒ)

▽ドラゴン||福里直樹(コイズミ照明)・神

里盛政(灘オート)・山城亮2(アサヒ)

10月度

(バームヒルズゴルフパーク)

▽優勝||上原幸弘(アサヒ) G 86 H 15 N 71

2位||玉城勝巳(未来工業) G 82 H 8 N 74

▽3位||神里盛政(灘オート) G 101 H 21 N 80

▽ニアピン||高橋孝太2(古河電気)・當銘

基伯(沖縄銀行)・山田毅(アサヒ)▽ドラゴ

ン||上原幸弘3・田場厚生(以上アサヒ)



アサヒ創業56周年記念式典



アサヒは、11月1日(木)に創業56周年を迎え、創業記念式典を11月10日(土)に本社で行われました。福重社長は、「日頃の業務活動、特に積極的な営業活動を通じて、現在より少しでも成長を続けることが、私どもに課せられた最大の使命であろうと考えております」と話されました。

続いて、永年勤続者の表彰が行われ、20年勤続の久高学さん他、計9名に表彰状と記念品が福重社長から贈られました。

その後、社員を代表して大兼寿幸さんの挨拶、山田毅さんによる万歳三唱などがあり、式典は閉会しました。

式典終了後は電材一課の金城洸太さんと、総務課の仲宗根玲美さんの進行で懇親会が開かれ、料理を囲み、永年勤続者・社員間で懇親を深める事が出来ました。

懇親会では、永年勤続表彰者からのスピーチや、アサヒの歴史をテーマにしたビデオ上映、ゲーム等で楽しく過ごす事が出来ました。

永年勤続表彰者

20年勤続

久高 学
(住建部設備課課長)

崎山 勇人
(電材三部宜野湾営業所営業課長)

江口 善治
(電材二部名護営業所主任)

15年勤続

山城 憲太郎
(電材一部第三課主任)

宮城 博文
(電材三部南部営業所主任)

仲村 裕作
(電材二部名護営業所主任)

玉城 依子
(電材三部宜野湾営業所)

10年勤続

仲本 高広
(電材二部中部営業所)

宮城 尚弘
(電材一部第一課)

管理者養成学校 行動力パワーアップ研修



研修終了時に記念撮影

10月22日(月)から26日(金)までの4泊5日の日程で、管理者養成学校の「行動力パワーアップ研修」にアサヒの中堅社員4名が参加致しました。他社からも2名の参加があり、6名で研修を行いました。

研修の内容としては、基本動作の訓練から始まり、

座学で管理者としての考え方や振る舞いを学び、自分を見つめ直すことの繰り返しだったそうです。その名の通り、かなり厳しい地獄の研修だったそうです。

参加された皆様、お疲れ様でした。これからより一層活躍されることを期待しています！

受講者

本社第二課

松田 昭一 主任(後列左端)

中部営業所

仲本 高広(後列右から2人目)

南部営業所

玉城 洋平 主任(前列中央)

本社総務課

仲宗根 剛 課長代理(前列右端)

ボウリング大会

泊大通り会親睦ボウリング大会

11月11日(日)、泊大通り会主催のボウリング大会が浦添市にて「ポウル」にて行われました。アサヒから7名が参加しました。男子部門の個人で優勝、チーム戦で2位と大活躍のアサヒチームでした。結果は次の通りです。



個人賞 (男子)

優勝 平田 章悟

7位 宮城 喜一郎

8位 金城 徹

チーム賞

2位アサヒチーム2

(平田 章悟、玉栄 晴也、金城 徹)



ボウリング大会に参加したアサヒ社員



優勝した平田章吾さん(中部営業所)

新入社員紹介



電材二部名護営業所
管理配送課
ナカムラ ケンヂ
仲村 健生さん
平成30年7月2日入社

入社して早いもので、4ヶ月が経ちました。

社会人として20年余り、専らサービスの経験しかない私ですが、上原所長を初め上司や先輩方に日々支えられ、非常に恵まれた環境にあります。

まだまだ微力ではございますが、地元名護で少しでもお役に立てる様、努力して参る所存でございますので、引き続きの御指導とご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。



管理部 経理課
シマブクロ リカ
島袋 理加さん
平成30年8月1日入社

新しいことを覚える日々ですが、入社して3ヶ月を迎え、少しずつ業務にも慣れてきました。

忙しい中でも、先輩方やお取引先の方々に優しく接していただき、毎日楽しく仕事ができて感謝しております。

引き続き、ご指導のほど宜しくお願い致します。



ふれあい広場



創業56周年記念式典



11月10日(土)に創業56周年式典・懇親会を本社6階ホールで行いました。懇親会ではクイズやアサヒの歴史を編集したビデオ上映等があり、盛り上がりました。

尚巴志ハーフマラソンin南城市へ挑戦!



参加者(右から)
営業第課
上原 将さん
下地利輝さん
金城 洸太さん
新垣 光則さん
宮城 尚弘さん

株式会社アサヒ営業第1課の皆さんが、課の団結を深めることを目的に、11月4日(日)に南城市で行われた、第17回・尚巴志ハーフマラソンin南城市に、「アサヒ情熱」のチーム名で参加しました。残念ながら、全員完走とはなりませんでしたが、爽やかな秋空の下、心を一つにして走ることで団結をいっそう深めることができました。

今年も残り1か月となり、今年最後の発刊となります。
来年も、話題盛りだくさんのアサヒだよりを発刊できるよう頑張りますのでよろしくお願ひ致します。

(仲宗根 玲美)

編集後記

リフレッシュ休暇を利用して仲の良い友人たちと、石垣島の観光を楽しみました。
(管理部 業務課 佐久間 仁美さん)

楽しいリフレッシュ休暇

